長崎県社会福祉士会

【基礎研修】

基礎研修とは

社会福祉士として必要な基礎知識を３年間かけて習得していく入り口の研修で、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには、欠かせない研修です。

基礎課程は、基礎研修Ⅰ～Ⅲの３つの研修からなり、３年間で受講終了していただくのが目安です。

全プログラムを修了すると基礎課程修了となります。

基礎研修Ⅰ
- 社会福祉士会の歴史
- 倫理綱領・行動規範
- 共通基盤

基礎研修Ⅱ
- 相談援助の展開過程
- スーパービジョン

基礎研修Ⅲ
- ソーシャルワーク理論
- 権利擁護実践
- 事例研究

【基礎課程修了】
- 認定社会福祉士の一歩
- ぱあとなあ入会の要件
- 社会福祉士のネットワークづくり

【お問い合わせ先】
一般社団法人　長崎県社会福祉士会
〒852-8104
長崎市茂里町３番２４号　長崎県総合福祉センター県棟５階
TEL（FAX）095-848-6012
基礎研修専用E-mail　kisoken@csw-nagasaki.jp
ホームページ　http://csw-nagasaki.jp

【基礎研修申し込みフォーム】

★本会では、Classroom（クラスルーム）を活用しています。
会専用のGメールアドレスを付与します。
また基礎研修の資料等は、ホームページへ掲載していますので確認ください。

【Classroom登録について】

※裏面もあります

～基礎研修修了者の声～

（大塚未央さん）

私は社会福祉士として成長できているか自信をなくしたときに初心に立ち返りたいと思い受講を決めました。「大変だけど受けて良かったよ」という受講者の声どおり、課題提出は大変でしたが、レポート作成に追われた日々は学生の頃に戻ったようで今となっては充実したものだったと思います。くじけそうになりながらも気持ちを奮い立たせて連年受講しましたが、同じメンバーで受講できて本当に良かったと思います。グループワーク形式で演習を行うためメンバーの結束は強くなり、他の分野で活躍する社会福祉士の仲間が出来たこともこの研修の良いところです。聞いていたとおり、大変だったけど本当に受けて良かったと思いました。

（高島謙介さん）

私が今回、基礎研修を受講し終えての感想ですが、初めは課題が大変だという気持ちが強かったです。しかし、回を重ねるうちに学ぶことの楽しさが勝るようになりました。それは皆さんの考え方に触れ、自らが実践する支援展開が、いかに自己流であったかを気付かされたこと、意見交換を重ねていく中で自分にはなかった支援の着眼点を学ぶことが出来たことなど受講したことで得られた貴重な体験の連続だったからだと存じます。

理論に基づいた支援展開はもちろんですが、普通に働いていれば出会わなかったはずの仲間と繋がれたことも基礎研修の大きな意義となりました。これからは、この仲間達との再会を楽しみに深めた学びを業務に活かしていきます。

2023 年度修了者

研修風景（グループワーク）